

新潟県剣道連盟会報

第87号

平成23年12月20日

発行
新潟県剣道連盟

事務局 〒950-0083
新潟市中央区蒲原町2の31
TEL 025-244-3481
FAX 025-244-3482

☆定例理事会

8月27日(土)午後1時30分から、新潟市ユニゾンプラザにて定例の理事会を開催しました。

- 1、開会宣言・篠京之事務局長
- 2、会長挨拶・毛島勇県会長
- 3、議長選出・毛島勇県会長
- 4、議事録署名人選出

荻荘 誠(亀田)
松林正敏(新潟市)

- 5、議案審議
- 第1号議案

剣道有功賞、少年剣道教育奨励賞の推薦について

※県としては個人2名、団体7団体を(全)日本剣道連盟に推薦する。11月3日に正式決定する。

- 第2号議案

加盟団体分担金見直し及び昇段審査料(案)について

- 第3号議案

使途不明金に伴う任意弁済補償(案)について

- 第4号議案

全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会選考会等について

※第2〜4号議案については、後に記載する各地区ヒヤリングの中で詳細を説明する。

- 6、報告事項

(1) 各専門委員会報告

(2) 新潟県剣道連盟 旅費・日当 既定の一部改正について

※高速料金の改定による一部改正。

(3) 全国教職員大会助成額の変更について

(4) 県連總會質問対応の途中経過報告について

① 剣道人口減少に伴う対応について

② 県連事務所の移転について

※市内の格安地で候補があれば検討する。

③ その他

(5) 県立武道館設立準備会について

※県立武道館建設促進連絡協議会が開催された。県接骨師会・事業促進議員連盟・相撲・柔道・弓道・剣道・空手道・銃剣道・少林寺拳法・太極拳・合気道・なぎなた・テコンドーの各連盟

代表名で知事に要望書を提出した。建設場所は未定。

- 6、その他

上半期監査日程について

- 7、閉会宣言・篠京之事務局長

※次回定例理事会は、12月23日(祝)13時〜15時30分新潟市ユニゾンプラザで開催予定。

☆各地区で前記ヒヤリングを開催

- 1、上越地区 9月25日(日)

13時30分〜上越市民プラザ

- 2、中越地区 9月26日(月)

19時30分〜長岡市民体育館

- 3、下越地区 10月8日(土)

13時30分〜新発田カルチャーセンター

- 4、新潟地区 10月15日(土)

13時00分〜鳥屋野総合体育館

- 5、研究室

13時00分〜鳥屋野総合体育館

※学校剣道連盟・警察剣道連盟・居合道部会・杖道部会は1〜4のいずれかへ出席した。

☆11月2日(水)全剣連11月臨時理事

会で、新潟県剣道連盟からお二人の先生が剣道有功賞を受賞されました。また、少年剣道教育奨励賞として、7団体が表彰されました。

【剣道有功賞】

藤井新二郎 85
五泉市剣道連盟会長

佐藤 藤男 86

新潟市剣道連盟顧問

【少年剣道教育奨励賞】

大野剣友会

中条剣友会

権現堂剣士会

燕武館道場

山ノ下地区剣道教室

関屋剣道教室

佐和田剣士会

☆県立武道館建設促進連絡協議会

お願い

県立武道館の建設を求めて署名運動を展開しています。既に各支部宛に依頼文書を発送してあります。会員各位のご協力をお願いします。

☆各種講習会の報告

9月10日(土)

公認審判員講習会・下越会場

(聖籠町総合体育館)

講師：渡邊 幹雄・山田 義雄

白井 吉満・小杉 耐三

受講：76名

審査：15名受審・15名合格

9月11日(日)
剣道六・七・八段受審者講習会

(新潟市黒埼総合体育館)

講師：岩立 三郎範士八段

渡邊 幹雄教士八段

白井 吉満教士八段

山田 義雄教士八段

受講：六段受審者27名

七段受審者36名

八段受審者28名

9月24日(土)

第48回全剣連社会体育指導員講習会

(石川県立武道館)

初級更新 長谷川なをみ 61

浮須 秀子 66

中級更新 外山 亨 64

浮須 敏夫 69

10月22日(土) 23日(日)

全剣連後援剣道指導者講習会

(新潟市黒埼総合体育館)

講師：山本 重美教士(富山)

末平 祐二教士(石川)

受講：81名

一日目は、審査員を対象に「審査員の着眼点」の講話、「木刀による基本技稽古法」等を中心とした実技指導をいただき、意思統一を図ることができました。

二日目は、初段から八段までの参加を得て、「少年指導における指導者の役割」の講話、「木刀による剣道基本技稽古法」「日本剣道形」「指導稽古法」の実技指導は、大変分かり易く大好評

でした。

(報告：審査・講習委員会)

小杉 耐三

☆各種大会の報告

7月23日(土) 24日(日)

平成23年度全日本少年少女武道(剣道)錬成大会(日本武道館)

23日(第1日目)

参加421チーム

敢闘賞 修礼館(吉田)

24日(第2日目)

参加440チーム

優良賞 高田修道館(上越)

7月24日(日) 26日(火)

平成23年度玉竜旗高校剣道大会

(マリンメッセ福岡)

※女子団体が優勝した、筑紫台高(福岡) 副将の村山なつこさん(3年)は、燕中出身。

は、燕中出身。

8月6日(土)

第53回全国教職員剣道大会

(福井県立武道館)

団体戦

先鋒 吉原 祐輔(帝京長岡高職)

次鋒 藤田 淳(吉田中)

中堅 山下 晃司(長岡南中)

副将 藤塚 栄(新潟第一中高)

大将 清水 龍(小千谷西高)

1回戦 新 潟2-1宮崎

2回戦 新 潟1-3神奈川

個人戦

幼・義務教育の部

三本 雄樹(巻北小)

1回戦惜敗

高・大・教委の部

山崎 陽輝(栃尾高講)

2回戦惜敗

女子の部

多田 美里(栃尾高講)

3回戦惜敗

8月7日(日)

第24回全日本歯科医師剣道優勝大会

(有明スポーツセンター)

3位 日本歯科大学新潟B

8月8日(月)

第42回全国高等学校定時制通信制剣道大会(日本武道館)

男子団体戦 3位 新潟県

監督 石井 輝彦(出雲崎高教)

選手 小林 佑(明鏡高)

中村 佳暉

(つくば開成高上越)

五十嵐公太(明鏡高)

矢津田博輝(出雲崎高)

田中翔太郎(明鏡高)

今井 仁(明鏡高)

田口 裕大(出雲崎高)

8月9日(火) 12日(金)

第58回全国高校剣道大会(弘前市)

男子団体戦 新潟商業

予選リーグ1勝1敗 敗退

女子団体戦 新潟商業

予選リーグ2敗 敗退

男子個人戦

吉田 新(新潟明訓) 3年

1回戦惜敗

内藤 真澄(新潟商業) 3年

3回戦惜敗

女子個人戦

熊谷 真純(新潟商業) 1年

2回戦惜敗

関 裕夏梨(新潟商業) 3年

3回戦惜敗

※個人戦に出場した、左沢高(山形) 五十嵐路さん、守谷高(茨城) 高橋萌子さんは、共に燕中出身。高橋さんは、団体・個人共に優勝した。

8月21日(日)

第30回全日本薬学生剣道大会

(当別町総合体育館)

男子個人の部

3位 吉岡 俊(新潟薬科大)

8月23日(火) 25日(木)

第41回全国中学校剣道大会

(兵庫県加古川市立総合体育館)

男子団体・小池中学校

予選リーグ

小池1-0津山西中(岡山)

小池3-0潮田中(神奈川)

決勝トーナメント

1回戦・小池0-1上宮中(大阪)

女子団体・燕中学校

予選リーグ

燕1(本) - 1三瀬中(佐賀)

燕2-0由宇中(山口)

決勝トーナメント
1回戦・燕3-0久我山中(京都)

2 回戦・燕 1 (代) — 1
山形第四中 (山形)

順決・燕 2 — 1 千葉国際中 (千葉)
決勝・燕 3 — 2 浜松中部中 (静岡)

※ 2 年連続 4 回目的優勝。

【監督観戦記】

予選リーグから大接戦となり、第 1 試合は 1 対 1 の本数勝ち、続く第 2 試合も 2 対 0 で勝ち、やつとの思いで予選リーグを抜けることができました。決勝トーナメント 1 回戦は 3 対 0 で勝ち、ベスト 8 が決まりました。しかし、ここからも接戦が続く、2 回戦は大將戦まで 1 対 1 の均衡した試合となり、代表戦で 2 年生の村山が勝利しました。

準決勝は、またも大接戦となり、1 対 1 で迎えた大將戦で村山が 2 本勝ちを収め、決勝へ駒を進めました。決勝では、副將までで 2 対 2、またも大將戦となり、選手・応援席では緊張、緊張の連続でしたが、この試合でも大將の村山が不屈の闘志で相手を迎え撃ち、執念の 2 本勝ちを収めました。

昨年続き、力不足ではありませんでしたが、皆様の応援と部員たちの執念で悲願の全国連覇を果たすことができました。これもひとえに、本校剣道部を応援して下さいる学校関係者・幼少期より素晴らしい指導をいただきました出身道場の指導者の先生方のご指導の賜物と、心より感謝申し上げます。今後も謙虚な気持ちを忘れずに指導いただいた皆様にさらなる恩返しができるように精進して参りたいと思っております。なお一層のご指導をお願いしますと共に、この場をお借りしまして、皆様にご心より御礼を申し上げます。有難う御座いました。

きるように精進して参りたいと思っております。なお一層のご指導をお願いしますと共に、この場をお借りしまして、皆様にご心より御礼を申し上げます。有難う御座いました。

(報告・堀田正秀)

※ 全国大会の詳細記事は、剣道時代・剣道日本にも掲載されています。また、剣道日本 12 月号には、特別ルポもあります。併せてご覧ください。

8 月 28 日 (日)

第 36 回新潟県少年少女剣道大会

(新潟市東総合体育センター)

小学生低学年女子の部

優勝 新潟市剣道連盟 A

準優勝 佐渡市剣道連盟

3 位 新潟市剣道連盟 B

小学生低学年男子の部

優勝 三条剣道会

準優勝 新潟市剣道連盟 A

3 位 上越市剣道連盟 B

佐渡市剣道連盟

小学生高学年女子の部

優勝 地藏堂剣士会

準優勝 新潟市剣道連盟 A

3 位 新潟市剣道連盟 B

新潟市剣道連盟 C

小学生高学年男子の部

優勝 新潟市剣道連盟 A

準優勝 上越市剣道連盟 A

3 位 上越市剣道連盟 B

三条剣道会

中学生女子の部

優勝 新潟市剣道連盟 A

準優勝 新潟市剣道連盟 C

3 位 新潟市剣道連盟 B

中之島剣道会

中学男子の部

優勝 新潟市剣道連盟 A

準優勝 燕剣道連盟

3 位 妙高剣道連盟

総合優勝 新潟市剣道連盟 C

8 月 28 日 (日)

第 32 回北信越国体剣道競技

(長野県大町市運動公園総合体育館)

成年女子

監督 内野葉子 (新潟聾学校教)

コーチ 町田朋子 (新潟工高教)

先鋒 清水里奈 (県警)

中堅 荒川紀子 (新井小教)

大將 渡邊俊子 (光邦電機)

新潟 0 対 3 長野・新潟 0 対 3 石川

新潟 1 対 2 福井・新潟 2 対 1 富山

リーグ ① 長野 4 勝 ② 石川 2 勝 2 敗

③ 福井 2 勝 2 敗 ④ 富山 1 勝 3 敗

⑤ 新潟 1 勝 3 敗 (2、3 位と 4、

5 位は勝者数などによる)

少年男子

監督 志田 儀和 (新潟青陵高教)

コーチ 藤塚 直 (高志高教)

コーチ 玉虫 一憲 (新潟明訓高教)

先鋒 皆川 拓郎 (分水高)

次鋒 中山 琢郎 (高志高)

中堅 吉田 新 (新潟明訓高)

副將 石田 純平 (新潟商高)

大將 内藤 真澄 (新潟商高)

新潟 4 対 1 福井・新潟 5 対 0 長野

新潟 4 対 1 富山・新潟 4 対 1 石川

リーグ ① 新潟 4 勝 ② 富山 3 勝 1 敗

③ 石川 1 勝 3 敗 ④ 福井 1 勝 3 敗

⑤ 長野 1 勝 3 敗 (3、5 位は勝者

数などによる)

※ 結果、少年男子は本国体出場

少年女子の部

監督 堀 広輝 (分水高教)

コーチ 藤塚 肇 (新潟商高教)

// 斎藤 秀典 (栃尾高教)

先鋒 丸山ゆき乃 (新潟商高)

次鋒 若林 郁弥 (新潟商高)

中堅 佐藤 愛 (新潟商高)

副將 熊谷 真純 (新潟商高)

大將 関 裕夏梨 (新潟商高)

新潟 3 対 2 石川・新潟 3 対 2 福井

新潟 1 対 4 長野・新潟 4 対 1 富山

リーグ ① 石川 3 勝 1 敗 ② 新潟 3 勝

1 敗 ③ 長野 2 勝 2 敗 ④ 富山 2 勝

2 敗 ⑤ 福井 4 敗 (1、2 位と 3、

4 位は勝者数による)

9 月 4 日 (日)

第 59 回全日本剣道選手権大会

新潟県予選会 (黒埼総合体育館)

優勝 磴 泰介 (県警)

準優勝 中嶋 直人 (県警)

3 位 木村 友哉 (新潟市)

渡辺 雅樹 (県警)

※ 磴氏は 2 年連続優勝

第40回新潟県剣道高段者大会(同)

東軍 II 西軍 II

【六段の部】

先鋒	池田 直樹(三島)	*	相場 将悟(地藏堂)
次鋒	小林 剛(三島)	メド	桑原 秀典(津南)
45将	山崎 国光(新潟市)	ドメ	渡邊 直司(長岡)
44将	町田 一越(新潟市)	メメ	上谷 貴洋(長岡)
43将	土屋 英明(村上)	*	中村 淳(三島)
42将	天井 俊明(五泉)	コ	伊藤 修(糸魚川)
41将	大園 正弘(中条)	*	吉田 寿男(三島)
40将	中村 茂樹(新潟市)	メ	星 日出生(栃尾)
39将	浅原 行雄(白根)	メ	山田久仁彦(燕)
38将	田沢 昇(白根)	コメ	長谷川道郎(中之島)
37将	川崎 藤雄(村上)	コメ	柳 幸一(十日町)
36将	斎藤 篤(新潟市)	コ	小浦方秀樹(栃尾)
35将	帆刈 達郎(五泉)	*	山本 慎一(魚沼市)
34将	高野 久雄(新潟市)	ド	佐藤 定美(長岡)
33将	鈴木千代子(新潟市)	*	笠原 登(上越)
32将	五十嵐 忠(新潟市)	ドメ	小根山正意(長岡)

【七段の部】

31将	藤塚 衛(新潟市)	*	宮田 和寛(上越)
30将	高橋 栄一(新潟市)	メメ	高嶋 純一(上越)
29将	梅津 孝昭(県警)	メメ	柴田 直樹(長岡)
28将	荻荘 則幸(亀田)	メド	樋口 秀夫(十日町)
27将	小林 匡(豊栄)	メコ	柳澤 直人(長岡)
26将	佐藤 治彦(西蒲)	メメ	関原 武彦(糸魚川)
25将	土屋 敬彦(村上)	コ	細貝 秀幸(小千谷)
中堅	山田 茂(新潟市)	ド	岡田 裕(柏崎)
23将	中島 善夫(村上)	コド	宮下 茂(糸魚川)
22将	廣川 和男(新潟市)	*	大濱 克(上越)
21将	加藤 治(学校)	*	佐藤 弘則(栃尾)
20将	清水 龍(学校)	*	和田 正巳(三島)
19将	八木 和徳(新潟市)	メメ	大竹 和夫(長岡)

18将	江村 兵平(豊栄)	メ	高橋 守(上越)
17将	山口 雄三(新潟市)	*	大橋 正男(長岡)
16将	永井 和憲(新潟市)	コド	松田富士夫(長岡)
15将	藤井 紳一(五泉)	*	品田 峯雄(柏崎)
14将	高山 武(新潟市)	メ	草間 淳壹(三条)
13将	斉藤 博司(新発田)	*	小川 清広(上越)
12将	澤見 幸夫(佐渡)	*	齋藤 朝男(県警)
11将	鈴木 喜一(阿賀野)	メコ	木原 眸(上越)
10将	小泉 一義(県警)	メメ	西村 芳雄(燕)
9将	濁川 義行(新潟市)	コ	木村 嘉靖(県警)
8将	小杉 耐三(新潟市)	*	青山 勲(上越)
7将	松林 正敏(新潟市)	コ	西潟 敏夫(南魚沼)
6将	小柳 政栄(新潟市)	*	上谷 洋二(長岡)
5将	若林 秀旭(五泉)	*	篠田 清治(燕)
4将	藤田 惣松(亀田)	ド	田中 茂(県警)
3将	皆川 昶(新潟市)	メメ	亀倉 義弘(長岡)
副将	山田 義雄(燕)	メ	白井 吉満(長岡)
大将	佐藤 伸(新潟市)	メ	渡邊 幹雄(県警)

優勝 西軍 17勝(取得本数32本)
準優勝 東軍 9勝(取得本数20本)

優秀選手賞8名(選考委員 白井吉満・山田義雄)

町田 一越(新潟市) 中村 茂樹(新潟市)
小根山正意(長岡) 高嶋 純一(上越市)
柴田 直樹(長岡) 荻荘 則幸(亀田)
西村 芳雄(燕) 亀倉 義弘(長岡)
優秀試合賞1組(選考委員 白井吉満・山田義雄)
加藤 治(学校) 対 佐藤 弘則(栃尾)



9月18日(日)
第6回全日本都道府県対抗少年
剣道優勝大会
(大阪府舞洲アリーナ)

選手
先鋒 村山ひなこ(燕 中)
次鋒 小川萌々香(燕 中)
中堅 熊倉 信広(小池中)
副将 皆川 辰也(松浜中)
大将 五十嵐 空(小池中)

※先鋒・次鋒は女子、中堅・副将・
大将は男子で、女子は県大会の
個人戦1位2位、男子は同1位
3位の選手で構成。
予選リーグ
新潟 2-1 京都
新潟 0-0 神奈川

結果 神奈川が1位、新潟は2
位で予選敗退

※尚、次年度からは小学生の部に
も選手を派遣することになり、
2月以降候補選手を招集し、強
化の中で選手を絞り込み、決定
する。候補選手の選考は、各地
区に一任する。

9月19日(祝)
第54回全日本実業団剣道大会

(日本武道館)
大光銀行 5回戦(ベスト32)

9月25日(日) 第50回全日本女子剣道選手権大会

(兵庫県立武道館)

☆宮島 望(日体大) 三段・初

1回戦 ーメ 安田(青森)

☆高橋 愛子(日体大) 三段・初

1回戦メ ー 本部(沖繩)

2回戦メメ ー 高梨(茨城)

3回戦メ ー 杉本(京都)

4回戦 ーメ 正代(東京)

ベスト8

※昨年優勝の正代(旧姓石附)選手と

試合時間23分39秒の惜敗。正代選手

は2位入賞。

※高橋選手の妹で、茨城代表で出場し

た守谷高3年高橋萌子選手は、全国

高校総体団体・個人で優勝。今大会

でも姉妹でベスト8に入る活躍だっ

た。

※優勝は、埼玉県警の村山千夏選手

(新潟松浜中出身)で、2年振り通

算5回目の優勝でした。

10月2日(日) 3日(火)

第66回国民体育大会剣道競技

(山口県下関)

総監督 白井 吉満(長岡)

【成年男子】

監督 佐藤 弘則(栃尾)

コーチ町田 朋子(新潟工高教)

先鋒 風間 拓朗(県警)

次鋒 赤塚 洋紀(県警)

中堅 脇屋 栄(県警)

副将 吉田 仁(新潟旭急送)

大将 清水 龍(小千谷西高教)

1回戦 新潟 3-2 鹿兒島

○風間 4-1 堀野 4

○赤塚 5-1 牧野 5

脇屋 6-1 竹中 7

○吉田 7-1 東中尾 7

清水 7-1 コメ前 原 7

2回戦 新潟 1-4 岐阜

風間 4-1 野田 4

○赤塚 5-1 中川 5

脇屋 6-1 亀山 7

吉田 7-1 近藤 7

清水 7-1 メメ下 島 8

※岐阜は、来年の国体開催県。

○数字は段位。

【監督観戦記】

昨年は初戦(2回戦)で千葉県に敗

退した。本年度は、2回の県外遠征と

5回の強化練習を消化し、本選に臨ん

だ。先鋒・次鋒・中堅3名の警察官は、

職場的にも恵まれ、稽古量充分。副将

は経験豊富、大将も稽古量充分の布陣

で、1回戦九州の強豪鹿兒島県と対戦

した。

先鋒・次鋒の落ち着いた試合で連勝

し、副将の豪快な面で初戦を突破した。

特に先鋒の相手選手は、身長でかなり

上回っており、よく我慢し見事な面を

決めてムードを盛り上げてくれた。

2回戦は、来年の国体開催の岐阜県

であった。さすがに強化されており、

初戦の勢いを以って試合に臨んだが、

次鋒の目の覚める面で勝利するも、先

鋒・中堅・副将が延長で敗れる万事休

す。しかし、選手の積極的な攻めの剣

道には好感が持てた。

ルに、警察学校の体育館を利用して

いたことが非常に助かっている。

心より感謝申し上げます。

(報告・佐藤弘則)

【少年男子】

監督 志田 儀和(新潟青陵高教)

コーチ藤塚 直(高志高教)

〃 玉虫 一憲(新潟明訓高教)

先鋒 皆川 拓郎(分水高)

次鋒 中山 琢郎(高志高)

中堅 吉田 新(新潟明訓高)

副将 石田 純平(新潟商高)

大将 内藤 真澄(新潟商高)

1回戦 新潟 3-1 京都

○皆川 2-1 勝見 3

○中山 2-1 伊賀 3

吉田 2-1 コ反山本将 3

○石田 2-1 山本都 3

内藤 2-1 森本 3

準々決勝 新潟 1-4 山口

皆川 2-1 原田 3

中山 2-1 堀 3

○吉田 2-1 角河 3

石田 2-1 コツ堺 屋 3

内藤 2-1 ド七 夕 3

※少年は5位入賞。

【監督観戦記】

1回戦の対京都。先鋒の結果が勝負

の行方を大きく左右する一戦。

先鋒皆川は序盤緊張が感じられた

が、終盤までに本来のペースを取り戻

し、延長で得意の引き面を決めた。

次鋒中山も持ち味のしぶとさで延長

まで持ち込み、引き面を決める。

本来なら中堅の吉田で決めたいとこ

ろであったが、さすがに大舞台での緊

張からか動きが硬く、鏝競り合いで反

則を取られる。中盤、機を覗いて引き面

を仕掛けるも追い込まれて、焦って面

に出たところ小手を奪われる。終盤思

い切った引き技を放つも場外に出てし

まい2回目の反則。無念の2本負けを

喫する。

北信越国体で勝負を決めてきた副将

石田に期待を込めた。開始早々相手は

小手を狙いにくるも絶妙な機会でも

返し面を決める。中盤やや慌て反則を

取られるも、終了間際相手が捨て身で

面にきたところ、返し胴を決め準々決

勝進出を決めた。

大将内藤は試合を締めたところ、

惜しい場面がいくつもあったが、決定

打がなく引き分けとなった。

2回戦の対山口。先鋒皆川は1回戦

からの勢いが続き、出小手、引き面を

次々と繰り出す。しかしながら有効打

にならず、延長戦へ。延長では鏝競り

合いから一瞬の間隙をつかれ引き面を打

たれ惜敗。

次鋒中山も有効打を与えず、粘り強

く試合の流れを呼び戻そうと得意の引

き技を繰り出す。延長戦、相手の引き

面に追い込みをかけるも切り返され面

に乗られた。

中堅で流れを変え逆転の足がかりに

したい吉田は、京都戦のうっ憤を晴ら

すかのように攻め立てた。延長戦、落

ち着いて相手をじわりじわりと攻めて

間合を詰め、相手が僅かに居つき構え

の崩れたところに面に飛び込んで8分

待をかけ大将戦に繋ぎたい副将戦。開始早々返し胴、引き面を繰り出すも有効打にならず、その後も果敢に攻め込む。終盤間合を詰めるもふと手元を上げたところ、引き小手を奪われる。後がない石田は前に攻めるも、ライン際で体かわされ、バランスを崩し膝をつく。体を起こそうとした一瞬に突きを決められ勝負がついた。

大将内藤は一矢報いようと力強く攻撃。得意の引き技、返し胴を狙うも有効打にならず。鏝競り合いから両者別れ際縁が切れるか否か内藤は勝負の面に出るも僅かに相手の我慢に負け、返し胴を奪われる。

結果 4 対 1 と大差ではあったが、地元山口の大声援の中にも関わらず、堂々たる戦いぶりであった。

保護者の皆様には遠く山口まで応援に来ていただき、心強く試合に臨めました事に感謝申し上げます。また、ここまでバックアップしていただいた県剣道連盟、稽古をいただいた県警の皆様に変更してお礼申し上げます。

(報告・志田儀和)

10月9日(日)

第53回全国郵政剣道大会(徳島市)

個人・60歳以上の部(大坂栄一杯)

優勝 高橋 守(上越)

10月16日(日)

第59回新潟県剣道大会

(神林バルパーク)

団体戦

36歳以上の部

優勝 新潟市剣道連盟

準優勝 栃尾剣道連盟
3位 上越市剣道連盟 A
糸魚川剣道連盟

36歳以下の部
優勝 新潟県警察剣道連盟
準優勝 新潟市剣道連盟
3位 三島剣道連盟
長岡剣道会

高校男子の部
優勝 新潟市剣道連盟
準優勝 横越剣道連盟
3位 上越市剣道連盟 A
阿賀野市剣道連盟

高校女子の部
優勝 新潟市剣道連盟
準優勝 上越市剣道連盟 A
3位 村上剣道連盟
中条剣道連盟

個人戦
60歳以上の部
優勝 高橋 守(上越市)
準優勝 帆苺 達郎(五泉市)
3位 北野 洋一(新潟市)
信田 正平(村上)

50歳代の部
優勝 中村 茂樹(新潟市)
準優勝 小浦方秀樹(栃尾)
3位 川崎 藤雄(村上)
加藤 忠志(新潟市)
40歳代の部
優勝 堀内 真人(長岡)
準優勝 藤塚 衛(新潟市)

3位 三河 隆(三島)
小崎 孝至(新発田市)

30歳代の部
優勝 川嶋 一也(三条)
準優勝 清水 正之(三島)
3位 渡邊 直司(長岡)
地濃 文央(五泉市)

20歳代の部
優勝 高橋 吉孝(新潟市)
準優勝 古保 吉晃(新潟市)
3位 樋口 雄大(五泉市)
松田 康裕(長岡)

10歳代の部
優勝 皆川 拓郎(地藏堂)
準優勝 中山 琢郎(五泉市)
3位 伊藤 祐記(五泉市)
大野 恭平(横越)

高校女子の部
優勝 古寺 華子(新潟市)
準優勝 吉川 諒香(新潟市)
3位 佐藤南々子(中条)
伊藤さゆり(糸魚川)

一般女子の部
優勝 佐藤多瑛子(県警)
準優勝 石井かおる(新潟市)
3位 松田 尚子(長岡)
渡邊あゆみ(中之島)
総合優勝 新潟市剣道連盟
11月3日(祝)
第59回全日本剣道選手権大会
(日本武道館)
☆礮泰介(新潟県警) 錬六・4回目
1回戦 ツー 鎌村(愛媛) 五
2回戦 一 二 米屋(埼玉) 錬六
※1回戦は、23分14秒の長い試合を

制した礮選手でしたが、2回戦は米屋選手に、5分の試合時間をフルに戦い惜敗。

11月20日(日) 21日(月)
第33回BSN高等学校剣道大会
兼・全国高校選抜剣道大会一次予選会
(新潟市)
男子団体
優勝 新潟商業高校(3連覇)
準優勝 東京学館新潟高校
3位 新潟第一高校
三条東高校

ベスト8 新潟高・新発田南高
高田北城高・新潟明訓高
女子団体
優勝 新潟商業高校(3連覇)
準優勝 新潟第一高校
3位 新潟明訓高校
新潟青陵高校

ベスト8 中越高・新潟中央高
新発田商業高・高田北城高
※上位8校は、来年3月に開催される全国高校選抜大会出場権を懸けて、1月9日万代高校で行う二次予選に挑む。

男子個人
優勝 坂爪 勇太(新潟第一)
準優勝 大島 琢郎(新潟第一)
3位 堀内 錦(新潟第一)
安達 晨(新潟第一)
女子個人
優勝 武田 真弥(新潟商業)
準優勝 佐藤 愛(新潟商業)
3位 丸山ゆき乃(新潟商業)
熊谷 真純(新潟商業)

※男子個人優勝者は、次年度の全日本都道府県対抗優勝試合の先鋒に確定。同女子の先鋒は、次年度の高校総体個人優勝者となる。

11月23日(祝)

第51回新潟県実業団剣道大会

(聖籠町総合体育館)

団体戦一部

優勝 大光銀行

準優勝 原信 A

3 位 日通商事新潟支店

セコム上信越

団体戦二部

優勝 第四銀行

準優勝 カネタ・ツワン(武道器具工房)正行

3 位 パナソニック電工

三菱ガス化学

団体戦三部

優勝 直心館金田道場

準優勝 万代長嶺教室

3 位 西蒲剣道連盟

友和会

個人戦10・20代

優勝 作下隆明(麒麟麦酒)

準優勝 松田(大光銀行)

3 位 睦(ALSOK)

杉山(アクティオ)

個人戦30代

優勝 丸山彰一(日通商事)

準優勝 田畑(カネタ・ツワン)

3 位 山本(パナソニック電工)

山崎(万代長嶺教室)

個人戦40代

優勝 有馬俊之(大光銀行)

準優勝 町田(日産プリンス新潟販売)

3 位 霜鳥(コメリ)

丸山(三菱ガス化学)

個人戦50代以上

優勝 高橋栄一(高橋整形外科医院)

準優勝 天井(北陸建設弘済会)

3 位 中村(ブライカ中村クリニック)

阿部(大光銀行)

女子団体戦

優勝 原信

準優勝 パナソニック電工

3 位 新潟総合警備保障

女子個人戦

優勝 村山まみこ(パナソニック電工)

準優勝 玉虫(ALSOK)

3 位 砂井(ALSOK)

田中(原信)

11月27日(日)

第20回新潟県中学校選抜剣道大会

(アスパーク亀田)

男子団体戦

優勝 小池中学校

準優勝 白根第一中学校

3 位 新潟第一中学校

小針中学校

女子団体戦

優勝 燕中学校

準優勝 小針中学校

3 位 下田中学校

春日中学校

☆県合同稽古会の報告

11月20日(日) 9時~11時

長岡市和島体育館

指導陣: 佐藤 伸(新潟市)

白井 吉満(長岡)

渡邊 幹雄(県警)

参加数: 85名

※県合同稽古会の次回は、平成24年

2月19日(日) 午後1時~3時、

上越市カルチャーセンターの予定。

☆各後援事業の報告

9月18日(日) 終了

中山博道大会(分水)

10月10日(祝) 終了

第47回新潟市民体育祭剣道大会

(鳥屋野総合体育館)

11月6日(日) 終了

全上越剣道大会(上越市)

☆称号・段位審査会報告

8月7日・上越市

初段 129名受審 合格129名

二段 57名受審 合格57名

三段 31名受審 合格16名

四段 5名受審 合格2名

五段 7名受審 合格3名

五段合格者氏名

倉又 佳宏35(上越)

井上 祝50(上越)

杉田 彰52(上越)

※審査長 白井 吉満

審査員 高橋 守・木原

久保田幸正・直原

宮下 茂 幹 眸

8月7日・十日町市

初段 67名受審 合格67名

二段 62名受審 合格62名

三段 12名受審 合格5名

四段 3名受審 合格1名

※審査長 山田 義雄

審査員 上谷 洋二・齋藤 朝男

清水 龍・大濱 克

高橋 直志

8月7日・阿賀野市

初段 43名受審 合格43名

二段 22名受審 合格22名

三段 13名受審 合格5名

四段 9名受審 合格3名

※審査長 渡邊 幹雄

審査員 鈴木 喜一・近藤 憲英

藤井 紳一・山田 茂

今西 博一

8月8日・新潟市

初段 187名受審 合格187名

二段 137名受審 合格133名

三段 11名受審 合格4名

四段 2名受審 合格1名

※審査長 山田 義雄

審査員 鈴木 喜一・近藤 憲英

齋藤 博司・前山 憲三

齋藤 朝男・江村 兵平

堀 伊佐緒・清水 龍

山田 茂・佐藤 好美

8月21日・長岡市寺泊

初段 34名受審 合格34名

二段 29名受審 合格28名

三段 22名受審 合格13名

四段 1名受審 合格1名

五段 3名受審 合格1名

五段合格者氏名

清水 雅昭48(長岡)

※審査長 渡邊 幹雄

審査員 上谷 洋二・木原 眸
久保田幸正・大濱 克
直原 幹

8月20日・石川県
七段合格 篠 京之38 (新潟市)
佐藤 秀樹48 (小千谷)
高橋 栄一49 (新潟市)
伏見 重雄53 (新津)
小泉 一義65 (警察)

8月21日・石川県
六段合格 松村 暁広31 (新潟市)
小野 栄37 (新潟市)
俣倉 剛40 (長岡)
土居 義典44 (上越市)
上野 健一61 (新潟市)
佐藤八重子66 (亀田)

9月11日・県警察学校

初段 45名受審 合格45名
二段 1名受審 合格1名
三段 9名受審 合格6名
四段 4名受審 合格3名
※審査員 前山 憲三・藤井 紳一
堀 伊佐緒・清水 龍
近藤 憲英・高橋 直志

11月6日・三条市
初段 47名受審 合格47名
二段 27名受審 合格25名
三段 6名受審 合格4名
四段 2名受審 合格1名
※審査員 白井 吉満
近藤 憲英・上谷 洋二
清水 龍・今西 博一
高橋 直志

11月6日・佐渡市
初段 12名受審 合格12名
二段 15名受審 合格15名
三段 4名受審 合格4名
四段 受審者なし

※審査員 渡邊 幹雄
審査員 鈴木 喜一・前山 憲三
江村 兵平・山田 茂
佐藤 好美

11月13日・新潟市
初段 14名受審 合格14名
二段 7名受審 合格6名
三段 7名受審 合格3名
四段 8名受審 合格2名
※審査員 山田 義雄
近藤 憲英・上谷 洋二
江村 兵平・堀 伊佐緒
今西 博一

11月24日・東京都
六段合格 川嶋 一也31 (三条)

小林 重幸40 (新潟)
水野 竜弥40 (阿賀野)
西村 秀喜44 (新潟)
皆川 健50 (十日町)
大黒 康臣52 (新潟)
関 悦郎53 (小千谷)

11月24日・東京都
教士号合格 野本由紀子50 (糸魚川)
渡邊 清隆51 (糸魚川)
田畑 英樹37 (新潟)
大桃 修司38 (魚沼)
蒨羽 徹40 (三条)
錬士号合格

11月25日・東京都
七段合格 児玉 修47 (新津)
渋谷 伸一48 (新発田)
小林日出至郎55 (新潟)
藤田 豊55 (小千谷)
古田島 進62 (新潟)
高橋 憲夫62 (阿賀野)

「日本剣道形制定100年」
今夏も沢山の方々が昇段に喜ばれました。日本剣道形は、制定されて100年だそうです。



☆海外派遣

10月6日(木)～9日(日)
第18回ヨーロッパ居合道大会
および講習会・審査会
(スペイン)
全剣連派遣団
講師 河口 俊彦(山口)
草間 淳壹(新潟)
上國料修一(鹿児島)

☆講習会記録

9月19日(祝)
新潟市・黒埼総合体育館
中央講習会の伝達講習会
審判講習会・認定審査会 63名参加
審判認定審査会
A級7名・B級18名・C級2名
以上が合格・更新した。

11月20日(日)
柏崎市武道館 95名参加

☆強化練習会

7月30日(土) 31日(日)
三条市 ※豪雨で中止
8月28日(日)
聖籠町総合体育館武道場
9月19日(祝)
新潟市・黒埼総合体育館
11月20日(日)
柏崎市武道館

☆大会記録

10月10日(祝)
第37回水鷗流古伝武道演武大会
(静岡市)
七段の部
最優秀賞 品田賢一郎(柏崎)

10月16日(日)
第50回記念新潟県居合道大会
(魚沼市・小出郷体育館)

段別個人戦
初段・段外の部

優勝 佐藤 徳昭(新潟)
準優勝 近藤 豊子(加茂)

3 位	山崎 義広 (新潟)
敢闘賞	佐藤 喜之 (新潟)
	田口 玲子 (新潟)
	北場 勝広 (新潟)
	佐藤 正彬 (新潟)
	高井 龍一 (南魚沼)
二段の部	佐藤 衛 (光明館)
優勝	丸山裕美子 (十日町)
準優勝	三井田富士夫 (柏崎)
3 位	西須三三郎 (柏崎)
敢闘賞	本多 義雄 (魚沼)
	佐藤 壽世 (光明館)
	磯貝 文彦 (新潟)
	田沢 健二 (魚沼)
三段の部	伊藤 崇人 (光明館)
優勝	田川 翔大 (柏崎)
準優勝	田辺 康彦 (新潟)
3 位	徳永美奈子 (上越)
敢闘賞	岡村 雅弘 (新潟)
	田中 伸也 (魚沼)
	庄司 善一 (新潟)
	長谷川夏樹 (光明館)
四段の部	(草間昭盛杯)
優勝	高野 舞 (柏崎)
準優勝	栗原 啓幸 (豊栄)
3 位	小野田道子 (加茂)
	杉下 英倫 (光明館)
敢闘賞	佐藤 茂盛 (魚沼)
	諏佐 利光 (長岡)
	畑山 毅 (新潟)
	渡辺 康博 (新潟)
五段の部	(居合道部会長賞)
優勝	大西 恵 (柏崎)
準優勝	大西 伸和 (柏崎)

3 位	目黒 康幸 (豊栄)
敢闘賞	川口 聡 (柏崎)
	平野美佐子 (柏崎)
	荒井 稔 (新潟)
	古田 規子 (豊栄)
	大津 美子 (新潟)
チーム対抗団体戦	(県剣道連盟会長賞)
	(3人の合計段位が8段以内の者)
優勝	若者 (柏崎)
	田川 翔大・三井田富士夫
	西須三三郎
準優勝	光明館B (光明館)
	長谷川夏樹・伊藤 崇人
	佐藤 壽世
3 位	天下御免の仕事人 (新潟)
	荒井 稔・佐藤 徳昭
	筒井奈佳子
4 位	フレッシュ加茂 (加茂)
	小野田道子・安藤 和人
	近藤 豊子
年間皆勤賞 (14名)	
	村上 佐藤 弘 錬士六段
	新発田 小野 義弘 五段
	豊栄 丸山 末栄 五段
	新潟 八幡 明義 三段
	荒井 稔 五段
	新津 佐藤 忠夫 五段
	加茂 番場 美鈴 錬士六段
	三条 若林 利行 五段
	光明館 佐藤 衛 二段
	佐藤 壽世 二段
	長谷川夏樹 三段
	小林 稔 五段
	平野美佐子 五段
	須田 好枝 五段
	柏崎

10月22日 (土)	第46回全日本居合道大会 (愛媛県松山市)
	監督 大津憲養 教士八段 (新潟)
	五段の部 大西 伸和 (柏崎)
	3 回戦惜敗
	六段の部 今井 恒之 (上越)
	準決勝惜敗 (ベスト4)
	七段の部 渡辺 尚久 (柏崎)
	1 回戦惜敗
	都道府県対抗試合 (団体) 8 位
11月13日 (日)	第17回凌雲館居合道演武富山大会 (富山市)
	五段の部
	優勝 川口 聡 (柏崎)
	準優勝 目黒 康幸 (豊栄)
	3 位 平野美佐子 (柏崎)
	四段の部
	敢闘賞 杉下 英倫 (光明館)
	三段の部
	準優勝 伊藤 崇人 (光明館)
	3 位 田川 翔大 (柏崎)
	敢闘賞 徳永美奈子 (上越)
11月27日 (日)	第16回関東甲信越居合道大会 (東京武道館)
	チーム対抗優勝試合 8 位
	新潟県チーム
	三段以下の部
	伊藤 崇人 (光明館) 3 回戦惜敗
	四・五段の部
	川口 聡 (柏崎) 3 位

六・七段の部	品田賢一郎 (柏崎) 2 回戦惜敗
段別演武	
五段の部	敢闘賞 大西 恵 (柏崎)
	平野美佐子 (柏崎)
12月4日 (日)	第53回大阪居合道大会 (大阪市)
	六段の部
	敢闘賞 今井 恒之 (上越)
☆昇段審査記録	
11月20日 (日) 柏崎市武道館	
初段	16名受審 合格16名
二段	7名受審 合格7名
三段	7名受審 合格7名
四段	7名受審 合格6名
五段	4名受審 合格3名
五段合格者氏名	
	栗原 啓幸28 (豊栄)
	梁 明達38 (新潟)
	鄭 兆椿43 (新潟)
※審査長	品田 峯雄
審査員	吉田 哲夫・大竹 春男
	宮越 一俊・田川 正幸
	上島 好文・品田賢一郎
11月24日・東京都	
錬士号合格	今井 恒之57 (上越)
	萱森 一夫62 (加茂)





10月9日(日)
第1回県合同稽古会

(新潟市・志学館道場)

参加：16名

県杖道部会の歴史に残る、第1回目の合同稽古会。外国人2名を含み、3支部から16名の参加。・上村貴宏・原茂敏両五段の講師により、基本、形稽古まで、午前・午後とたっぷり稽古した。また同時に3支部の会員相互の交流もできた。

10月22日(土)

昇段審査会(東京武道館)

四段合格 林 芳隆(長岡)

三段合格 石村 秀一(長岡)

二段合格 猪本 爾六(長岡)

二段合格 剣持 裕一(長岡)

金山 正樹(長岡)

11月6日(日)

第2回県合同稽古会・昇級審査会

(新潟市・黒埼総合体育館)

参加：18名

一級 7名受審 合格7名

※審査長 上村 貴宏

審査員 原 茂敏

岩崎 玲子

地域短信

☆新年稽古初め情報

【新潟市剣道連盟】

1月2日(月) 12時～15時

新潟市体育館

【柏崎剣道連盟】

1月8日(日) 9時～11時30分

柏崎市武道館

【三島剣道連盟】

和島剣道倶楽部

1月1日(日) 10時～

長岡市和島体育館

【白根剣道連盟】

1月8日(日) 9時～12時

白根カルチャーセンター

【上越市剣道連盟】

1月2日(月) 9時30分～

リージョンプラザ上越

【南魚沼市剣道連盟】

1月8日(日) 9時～12時

デスポート南魚沼

【妙高剣道連盟】

1月2日(月) 9時～11時30分

妙高市立矢代小学校体育館

中学生以上一般



☆その他の情報

【新潟市剣道連盟】

平成24年2月11日(祝) 予定

第40回建国記念剣道大会

(新潟市体育館)

事務局問い合わせ先

025-275-7722 (菊地和雄)

【新津剣道連盟】

平成24年2月26日(日) 予定

剣道昇段審査会(初段～四段)

(B&G海洋センター)

事務局問い合わせ先

090-4371-5790 (吉田礼子)

【柏崎剣道連盟】

平成24年2月26日(日) 予定

第12回日本剣道形柏崎大会

(柏崎市武道館)

※県内唯一の形の大会です。

小学生～一般まで。

事務局問い合わせ先

0257-21-5148 (岡田)

【白根剣道連盟】

平成24年3月20日(祝) 予定

第56回白根剣道大会

(白根カルチャーセンター)

※昨年は、東日本大震災の為に中止になりました。県内外より参加多数。

(報告・田沢 昇)

※訂正とお詫び

前第86号の記事中、中村正紀副会長の記事で、「新想究明」は「真相究明」の誤りです。お詫びして訂正します。



あとがき

有効打突と思われるものを打たれた人が「ない、ない」と知らぬふり。自分が打った時は不十分な打ちでも、歌舞伎役者のように大見得を切って、相手にアピール。さて、自分はどうか。「人の振り見て我が振り直せ」の反省の時でした。剣道は一人ではできません。相手が必要です。相手の人格を認め、相互尊重の精神で楽しく、厳しい稽古をしたいものです。反省、反省。(反省剣士)

新潟日報の社会面「ひと賛歌」に元プロ野球審判の山崎夏生さんの話が載った。『日本での審判で、最初に教えらるるのとは間違えるな。機械的な正確さ。百点満点。一方、米国の審判学校で最初に教えられたのが、尊敬される人間になれです。審判は絶対に間違える。間違えても選手や監督から支持され、尊敬される人間にならないといけない。』剣道の審判も、同じことが言えそうですね。(田舎侍)

※広報委員会では、地域短信コーナーの情報を募集しています。

支部同士での合宿交流や稽古会、地域に根差した伝統の大会など、各支部連盟の活動状況などをお知らせください。

※次回発行は、2月下旬の予定です。